# 逃げる

## プレゼンテーションの技術4 20011105

突然前で1人でプレゼンする というのはやめて欲しいです

今日いきなりやってみて 準備の大切さがよく分かった。 また、前に立ってプレゼンを している人は、他の授業でも よく発言や質問をしている人 だったので、やはりすごいと 感じさせられました

色々な人のプレゼンが 参考になるというのは 本当だなと思いました。 本学の先生や学生さんの プレゼンを見るだけでも かなりの数になるし

今回は 準備不足もあって 順序がバラバラ

プレゼンのネタのために 先生を観察してみるとし 個性が見えてきて面白い いつもと違って少し緊張。 今日前に行ってプレゼンをした 3人ですが、ほんの少し 緊張は感じましたが 自分が言いたいことは全部 平気にしゃべっていました。 私にも勇気をつけてくれました

前に出てプレセ゚ンをしていた3人は とっさながら、きちんと自分の 意見を言っていた。自分も 評価を参考にして慣れていきたい

今日ほど準備の大切さを 感じた日はなかった。次週から 本編とのことで非常に楽しみ

他の人の発表で 少し笑わせてもらったので いつもより、リラックスできた

目を合わせすぎるのも 恐*いと*思った

大学祭ボケがふっとびました。 準備 (調べる)スタイルの 課題をまたやって欲しいです

具体的なアドバイスを

もらえるので だんだん

上手 〈なってきていると思う!

周りの人が すごいプレゼンが 上手くなって いるのに気付いた 前に出て、突然プレゼンを していた人達を見て 自分もできればなぁと 刺激になった

リンクを使って、話の展開が 早かったように思います。 だから退屈することなく 聞〈事ができました 今日ぐらいから 何とか乗り切る くらいにいたった

初めて知り合いが 一人もいないという 状況だったので焦った

授業のはじめVTRで 話していましたが よく分かりませんでした

苦痛

今日のプレゼンは失敗。前もって 準備していなかったのが原因と 自覚してます。先生が前回 "始まり良ければ終わり良し" というのが身にしみました

資料が少し足りなかった。 言葉につまってしまい 最悪のプレゼンになってしまった

# プレゼンテーションの技術4 20011105

やっぱり考えていたことを 全て話すことはできなかった。 あれもこれも..と項目を 並べていくプレゼンに なってしまった気がする

苦痛

相手に伝わるには 「こが重要なんだけど」と 強調したいことが たった一つだけあることが 大事だと思った

今度はぜひ発表したいです。 やはリプレゼンが上手い人は 原稿に頼っていない気がします。 かといって下準備は、しっかり しなければいけないと思いました

"起承転結"と言われているが プレゼンではどうなのかな?と 疑問を持った

皆、かなり上手 クレゼンしてたので ビックリした。知らない人と 一緒になると、やはりドキ ドキする 現代はインターネットも使えて 視覚的に訴えることができるので フル活用できるようにしたい。 子供からお年寄りまでの方に 分かるようなプレゼンをしたい

今日は準備を怠ったので 周りの人に助けられ 終えられました

プレゼンを聞いて 皆突然なのに よくできるなぁと 思った。しかも 話の順序が、しっかり 組み立てられていて 分かりやすかった

今日のテーマで 自分のまだ知らない先生を 知ることができ、良かった

前に出て発表している人が とても羨ましかった。笑いを とるあたりが、度胸があるようで 羨ましい。良い点悪い点などを 明確にして話すといいのかと 思いました 仕事

評価が良過ぎて怖い。即興で 軽いメモ程度で話したので あまり上手 むいかなかったと 思ったのですが

思っていることが 素直に表現 できたと思う

┆ 短いプレゼンをするのに ¦ようやぐ慣れてきたように ── 思います

なるべつしてソの時間を長く 設定していただけると 嬉しいです。HPでのプレゼンは 良いと思います。 パワーポイントでやるプレゼンと HTML形式とでは、どちらが どのように良いのですか?

利点を教えてください

"いただき"の言葉 技術をたくさん ありがとうございます

今日は前に出て しゃべった人が とても上手く見えました

周りの人のプレゼンが どれも上手 く見えて 余計やる気になれて良い!

計やる気になれてE -----上手くなって うきているのが

実感できた

人それぞれ、評価が 違うのだと思った。今回の最後のような 全体の前でのプレゼンは とって+緊張しそうだ

いつもと全然違うメンバーで緊張しました。 私以外、学部が違い教官も全く知らず... ん~困った困った。だんだん、やだな~という気分.

## プレゼンテーションの技術4 20011105

今日のクループは レペルが高かったように思う

自分に回ってくるのを 確信してました **自ら**  用意していたメモを頼りに 事前にプレゼンの練習をしても 本番になると大幅にカットして 言いたいことを全部言えずに 終わってしまうことがある 今回、年上の方とグループを

: 初めて組んだので : 落ち着いていて : まとまったプレゼンを ! 聞くことは ! 良い刺激になった

前に出てプレゼンした人は 先生をすご〈観察していて 先生の考えていることを よく理解していると思った

S先生は生徒の良い所も 見つけてくれて やる気を出させてくれる

M先生は導入部で 様 小テストをして提出させることで 一気に授業に引き込む。 声も感情がこもっていて 喋りながら良 働き 手でいつもジェスチャーをしている

T・O先生はパワーポイントを使った 授業なのだが、レジュメとして 同じものが渡されるので 見逃したりすることもない。また 復習も容易にすることができる

> M先生は授業の中で 学生をひきつける内容を 必ず言う授業に関係あり なおかつ面白そうなテーマを 授業中5,6回言っている

│ M先生はプレゼンソフトと │ ハンドアウトの両方を │ 使用するところが良い。 │ ハンドアウトには余白があり │ そこに好きなように | 書き込むことができる

K先生は授業のメインテーマ 柱がハッキリしているので テキストがあちこちに飛んでも 苦にならない A先生は毎回レジュメを作り 板書も多くやるので 講義の内容やポイントが よく分かり理解しやすい。 体験なども交えて 講義をするので リアリティがあり、分かり易い

> N先生の授業は 毎回内容も濃く 興味のわく講義です。 声のトーンやテンポも ちょうど良く聞き易い

Y先生は 対話している感じの 講義をするので とても引き込まれる

M先生は体験談など 感想・意見が面白く みなを笑わせる K先生のプレゼンは とても穏やかな雰囲気で スーツを着こなしており 話し方は遅い方で、間も 長いがなぜかダレない

M先生の講義はコンピューターを 上手く使っていて、絵、表、写真、 動画も扱っているので とても引き寄せられて面白い

先生達のプレゼンについて

良い先生と悪い先生の違い 自分の世界観を持っている 生徒に教えるのではなく 参加させる 話のリズム、メリハリ

#### プレゼンテーションの技術4 20011105

K先生は

とてもフレンドリーになりやすい。 授業中、課題をやるときなど よく話しかけてくる。生徒に 分かる言葉で説明し 言葉の表現が上手く 頭の中でイメージがわきやすい

H·S先生はとても共感できる。 いきなり" ですよね?" と話が始まり、こちらが "何を言っているの?"と 疑問を持つとそこにポンと 答えが返ってくる。そんな リズムにあふれた講義が 展開されているように感じる

S先生から授業に対する 情熱が感じられる。遅刻 私語を厳しく禁じ それによって先生の 発する言葉に感動する

K先生は ・動き回る ・魅せる方法を知っている ・学生にもマイクを向け 意見を聞く

N教授は机の上に座ったりと リラックスした体勢で 落ち着いている雰囲気。 目をジッと見て言うので 伝わってくる。訴えたい所は 声が少し大きくなるので良い

S・I先生は授業の始まりと 終わりの時、きちんと挨拶を してくれるので、気持ちよく 始めたり終わったりできる

I先生はVTRやスライドなど 画像を使って分かりやすく 教えてくれる

K先生の講義は 楽しんでやっていると思う 先生が楽しんでやっている 授業だからこっちも 楽し〈学習ができる

H先生のHPは 見てみたいと 思わせる 内容でしたが 説明しすぎ・・・

M先生は校外学習を 設けることによって 肌で感じさせている ところが素晴らしい

K先生は生徒が

H先生の図解プレセンも とても理解しやすい。 視覚からの情報は とても役に立つ

N先生のプレゼン ・話す相手一人一人に向かって! 話しているようだ ・声や目、手の使い方が上手い

・ショッキングスタートである

K先生が丁夫している

学生のひきつけ方は

必ず誰かと視点を合わせ

問いかけるように話す。

プリントに学生が内容を

書きとめれるようにしている

H先生のプレゼンを これからも 観察してみたい

K·F·K先生は すごく元気が良くて いつも圧倒される

H·S先生について 導入部分で音楽を流し 柔らか、静かにさせる点

I·M先生の良い点 なぜこの授業を勉強するのか? なぜこの話題をするのか?を 初めにしっかり説明するので 筋道が見れて集中しやすい

情熱がある

I·M先生の授業は ・声のトーンが程よい ・資料がしっかりしており それを上手ぐ活用している ・授業の最後に "まとめ"を 述べて終わる

S・I先生は授業の途中に 生徒に意見を聞きに 回るのが良い

共感を持てる話を:M先生のショークを踏まえた 例に盛り込んでいる 和やかな教室作りは見事